



秋篠宮さまをお迎えして開かれた全日本愛瓢会の第50回記念式典＝12日午後、福井市のハピリンホールで（山田陽撮影）

全日本愛瓢会の大会で来県

全日本愛瓢会あいはらひかいの「第50回福井県福井市大会」が12日、同会名誉総裁を務める秋篠宮さまをお迎えし、福井市のハピリンホールで開かれた。秋篠宮さまはヒヨウタンを加工した作品を鑑賞し、第50回記念式典に参加された。＝関連⑬面

式典には約120人が参加。秋篠宮さまは「毎年のように新たな技法によって装飾されたヒヨウタンが出版され、今までにない技法を見る度に感銘をつけております」とあいさつされた。

全日本愛瓢会の井村裕治会長は「次の100年を見据えた新たな一歩を踏み出す。これから愛瓢会は、伝統を守るだけでなく、変化する時代と調和しながらヒヨウタン文化を次世代につなぐことが重要」と呼びかけた。杉本達治知事は「魅力が広く発信され、ヒヨウタン文化のさらなる発展になることを期待申し上げます」と祝辞を述べた。

ヒヨウタン愛好家でつくる「ヒヨータニスト・パーティ」による記念演奏もあった。メンバー4人が、ヒヨウタンを加工して自作した鳴り物でオリジナル曲を披露した。大会は13日まで。

13日は、国名勝・養浩館庭園（福井市宝永3）と福井市立郷土歴史博物館を訪問する。

（栄田楓登）

秋篠宮さま、装飾ヒヨウタンに感銘